

監督署からのお知らせ(4～6面)

日立労働基準監督署管内の労働災害発生状況

管内の死亡労働災害については、皆様方の熱心な取組みにより平成16年の同期比3件減、昨年同期比2件減となりましたが、残念ながら依然として2名が亡くなっています。労働者に対する安全意識向上のために、作業前の手順確認（定常作業、非定常作業）、交通安全教育の実施等を行っていただくとともに、引き続き機械・設備の作業前点検等事業場の安全レベル向上のための継続的な活動の実施をお願いいたします。

労働災害発生状況

平成18年11月30日現在

	茨城県内		日立署管内	
	死亡災害	休業4日以上の死傷災害	死亡災害	休業4日以上の死傷災害
製造業	2 (-5)	812 (+2)	0 (±0)	67 (+14)
建設業	8 (-1)	331 (-34)	1 (±0)	21 (-13)
運輸・貨物業	4 (-6)	386 (+37)	0 (-1)	28 (+5)
その他の業種	15 (+5)	978 (+165)	1 (-1)	55 (+13)
合計	29 (-7)	2,507(+170)	2 (-2)	171 (+19)

()内は前年同期との差

交通労働災害発生状況

平成18年11月30日現在

	茨城県内		日立署管内	
	死亡災害	休業4日以上の死傷災害	死亡災害	休業4日以上の死傷災害
製造業	0 (-1)	13 (+8)	0 (±0)	1 (±0)
建設業	3 (+3)	14 (+2)	1 (+1)	2 (+1)
運輸・貨物業	2 (-4)	43 (-4)	0 (-1)	6 (+2)
その他の業種	7 (+4)	156 (+80)	0 (±0)	12 (+10)
合計	12 (+2)	226 (+86)	1 (±0)	21 (+13)

()内は前年同期との差

死亡災害事例

平成18年11月30日現在

発生日等	業種	起因物	発生状況
6月14日 51歳 男性・作業者	測量業	地山	2人1組で光波測距儀による河川付近の測量作業中、反射板を持つ側の作業員が河川敷脇の高さ約10メートルの崖を測量するために崖の端に近づいたところ、墜落しそうだったので生えていた竹につかまったが、宙ぶりの状態になった。他の作業員が駆けつけ引き上げようとしたが、河川敷に墜落した。
6月29日 28歳 男性・電工	電気通信工事業	高所作業車	夜間のケーブルテレビ工事終了後、埼玉県内の自社に戻るため、高所作業車に労働者2名が乗車して高速道路を走行中、大型トラックに追突し、横転後中央分離帯に衝突した。高所作業車の助手席側の労働者1名が死亡、運転席側の労働者が頭部打撲等で休業1カ月の負傷。